

津田中だより



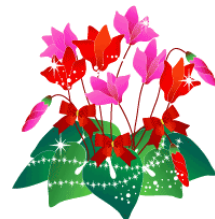
第9号

枚方市立津田中学校
令和7年12月1日
発行 校長 田中 博

自他敬愛

2学期も残り1ヶ月に

～今学期を振り返りましょう～



今日から12月に入りました。少し前までは暑さを感じる日もあったように思いますが、冷え込みも急に進んで、今年の終わりを迎えようとしています。

2学期は、カルスポ祭をはじめたくさんの行事がありました。カルスポ祭体育の部では、一致団結した各団の姿がありました。そこには、3年生の素晴らしいリーダーシップが見られました。後輩たちもその姿に引きつられて、津田中学校がひとつになれた時間となりました。また、生徒会活動では、生徒会役員選挙も行われ先輩から後輩へとバトンも渡されました。行事だけでなく、総合的な学習の時間での取り組みや日々の授業の学習にも打ち込んだと思います。3年生は定期テストに加えて、大阪府チャレンジテストや2回の実力テストもありました。いよいよ進路決定に向けての最終段階です。

月末には冬休みという節目があります。その節目の前に個人やクラスで2学期のことをしっかり振り返って、3学期のよいスタートにつなげましょう。

生徒会

10月27日の生徒会役員選挙では、立候補した皆さんが、演説でしっかり自分の考えを自分の言葉で話してくれていました。その後、投票により選ばれた人たちによって、新しい生徒会本部が発足されました。

今回新たに生徒会本部になった皆さんは、津田中学校の生徒会活動が今まで以上に活発になるようリーダーシップを発揮してください。また、生徒の皆さんは、その活動に対して全力で協力をしてください。そして、全員で力を合わせて、素晴らしい学校にしていきたいと思います！



会長
副会長
書記
2年学活委員長
1年学活委員長
文化委員長
体育委員長
生活委員長
美化委員長
保健委員長
図書委員長
放送委員長

(敬称略)

第77回人権週間(12月4～10日)

昭和23年(1948年)12月
10日、国際連合第3回総会において、

全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー (Human Rights Day)」と定められています。

人権は、歴史的にみるとヨーロッパで生まれた考え方です。「人は一人ひとりかけがえのない、尊いものである」ということから、いかなる場合にも踏みにじったり、無視したりしてはならないものを人権と考えたのです。誰もが人権の考え方を尊重するようになれば、人権が私たちの日常生活の中に「文化」として定着し、豊かで暮らしやすい社会が実現するはずです。しかし、いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別(同和問題)、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。とりわけ、近年においては、インターネットを介した人権侵害が深刻化しているほか、旧優生保護法をめぐる問題を含めた障害のある人の人権問題が関心を集めるなど、人権教育及び人権啓発に関する施策が果たすべき役割はますます大きくなっています。

これらの問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

令和7年(2025年)も、12月4日(木)から12月10日(水)までの1週間を「第77回人権週間」と定め、全国各地で多数のイベントを実施する予定です。この人権週間をきっかけに人権について考えてみませんか。

(法務省HP等より)



【保護者の皆様へ】

12月16日(火)から期末個人懇談では、学校やご家庭での様子の話など、有意義な時間となればと思っています。3年生は、進路決定に向けての大切な時間となります。年末のお忙しい時期ではありますが、よろしくお願いいたします。

枚方市立津田中学校ホームページ

<https://hirakata.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=2720029>

